

作物名	商品名	登録商品名	希釈倍数・使用量	使用方法	使用時期	本剤の使用回数	総使用回数	使用目的
ぶどう(巨峰系4倍体品種)【無核栽培】【2回処理】	ジベレリン錠剤	ジベレリン水溶剤	第1回目12.5～25ppm 第2回目25ppm	第1回目:花房浸漬 第2回目:果房浸漬	満開時～満開3日後(第1回目)及び満開10～15日後(第2回目)	2回(降雨再処理4回以内)	3回以内(降雨再処理5回以内)	無種子化, 果粒肥大促進
	フルメット液剤	ホルクロルフェニユロン液剤	2～5ppm	満開時～満開3日後に使用する場合, ジベレリンに加用 花房浸漬	開花始め～満開前又は満開時～満開3日後	1回(降雨再処理2回以内)	3回以内(降雨再処理5回以内)	着粒安定
ぶどう(2倍体欧州系品種)【無核栽培】【2回処理】	ジベレリン錠剤	ジベレリン水溶剤	第1回目25ppm 第2回目25ppm	第1回目:花房浸漬 第2回目:果房浸漬	満開時～満開3日後(第1回目)及び満開10～15日後(第2回目)	2回(降雨再処理4回以内)	3回以内(降雨再処理5回以内)	無種子化, 果粒肥大促進
	フルメット液剤	ホルクロルフェニユロン液剤	2～5ppm	満開時～満開3日後に使用する場合, ジベレリンに加用 花房浸漬	開花始め～満開前又は満開時～満開3日後	1回(降雨再処理2回以内)	3回以内(降雨再処理5回以内)	着粒安定
ぶどう(巨峰)	フラスター液剤	メピコートクロリド液剤	500～800倍 100～150 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$	散布	新梢展開葉7～11枚時(開花始期まで)	2回以内	2回以内	着粒増加, 新梢伸長抑制
ピオーネ			500～800倍 100～150 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$		新梢展開葉7～11枚時(開花始期まで)			着粒増加, 新梢伸長抑制
			500倍 150 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$		満開10～20日後(収穫60日前まで)			新梢伸長抑制
			1,000倍 300 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$					
シャインマスカット			1,000～2,000倍 100～150 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$		新梢展開葉7～11枚時(開花始期まで)	着粒増加, 新梢伸長抑制		
			500倍 150 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$		満開10～20日後(収穫60日前まで)	新梢伸長抑制		
			1,000倍 300 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$					
ぶどう(デラウェア)			800～1,000倍 100～150 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$		新梢展開葉7～11枚時(開花始期まで)	1回	1回	新梢伸長抑制
ぶどう	ストマイ液剤20 アグレプト液剤	ストレプトマイシン液剤	1,000倍(200ppm)	散布又は花房浸漬	満開予定日14日前～開花始期	1回	1回	無種子化
ぶどう(巨峰)	アブサップ液剤	アブシシン酸液剤	100～200倍	果房散布(1果房当たり2～10ml)	着色始期～着色開始2週間後	1回	1回	着色促進
ぶどう(ピオーネ)								
ぶどう	CX-10	シアナミド液剤	10～20倍 150～200 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$	結果母枝に散布又は塗布	収穫後 発芽前	1回	2回以内	休眠打破による新梢の萌芽促進及び発芽率の向上
なし			10倍 150～200 $\frac{\text{リットル}}{\text{10a}}$	立木全面散布	収穫・落葉後～発芽前	1回	1回	休眠打破による発芽促進及び発芽率の向上
日本なし	ジベレリンペースト	ジベレリン塗布剤	20～30mg/1果	果梗部塗布	満開30日～40日後	1回	2回以内(果梗部塗布は1回内)	果実肥大促進または熟期促進
			100mg/1枝	新梢基部塗布	満開予定日10日前～満開40日後	1回	2回以内(新梢基部塗布は1回以内)	新梢伸長促進
日本なし(苗木)				頂芽基部塗布または新梢基部塗布	萌芽期～新梢伸長期	3回以内	3回以内	